作政部門不可見合で見解を形表



「本社特派員四日湯館」第本大将の際はを見て、

敵軍事施設を跡形なく爆碎

引續き重慶大空襲

の意氣物凄く

五月攻勢火蓋を切る









他料ルベ城卓車をおかます。 雑パータ車車材油楽まり 食品プト類や類類科脂品ル物で

部理代社會式株事商忠藤伊 店理代總鮮朝

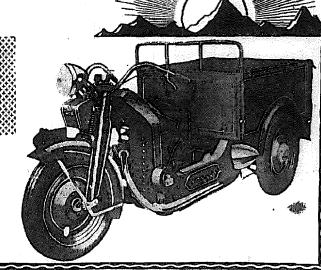
目丁二通門大南府城京 〇八〇丘・七〇二**局本話電** 二〇二一・日九大**局本話電**

語》不信完

車産國たつ造で氣ふ買

會商車動自安平社 會式株 **會商スーターモ同共社會式株** 町本府書法

店理代賣販鮮西 店理代賣販鮮北



社 會 式 株 スーター モ 城 京 町市古府城京 店理代賣販央中

明南府壤平

に行かねば死に切れぬと……

雨● 昼薄の 晴快〇 線積連不一 集壓等/雪吹⊕ 沙黄① 暮 ® 雷電母

快明 若人に贈る お人に贈る と

セント・ルイスフルース

夜のヴイオロン

酒屋で

女性行路

ル



スタディー・

ミュージカル・ モーメント









上海ブルース 服船店 石 松

北京覗き眼鏡 植木・服部

白衣の魯雨 塩まさる

九段 NOT. 0 毌

本山泰恩寺宗務所

楽音기

支那の思ひ出

アヴェマリア

ーモレスク ルツの流れ

アコーディイン展記・ガー・ラグ

バルカローレ

粒翅りの傑作人 十四宗经。各一四六十五四。

朣





伊首相乗り出す

歐洲政局の再檢討と

外交方針建直

畏くも日夜御精勵

宮相、皇室の御近情を謹話

體益々御健かに

に至づされコーロンバ、バルチフ 微接してゐる在場上とした。 はヒトラー類語の現存能説の忠計 エストニア政所とい死に (ベルリン四日間別) ドイク政府 (敬願定を無認した語言

百科十萬の愛護の時局

階級一般にお

看各位並に讀

めする!

時間に水が町本町

貿易會社設立有力化

玃 ラトヴイア

相挨拶要旨

皇太后陛下御近情

圓≒持出し限度

週渡した場合が明内を記して

蔣政権身の置き處なし

聯首腦部重要會談

近く成立發表か

|| 題が取り上げられたものゝやうである右會談においては ヨーロツパ國際政局に

英外相、土大使と重要協議

ソ配外変政策の意思に

不安に戰くソ聯

仮鼓峰に陣地を構築

重慶全く潰滅 四日、海鷲再び大空襲

○四六倍大判六百五十頁 ○地圖三葉・掃圖數十頁 ○地圖三葉・掃圖數十頁 一次面四十錢 一個一十八面四十錢 一個一十八面四十錢

補

編集上の用金とは特色

・世界の設置に伴糸筋管項を世界的統領に対
・世界の設置に伴糸筋管項を世界的統領に対
・で改れなく機能したること。
・現本大路をに満れてみ形を決め、対
を成れく機能したること。
・のは特に重ねて認由したること。

ボール人氏性 関氏で縁 サール人氏性

フアシズム 質情説理 ピタモン貴格

人類な沸騰! ・好評!強約者だけではな に解脱されてあるので大 でがい場的に而も詳密 を対対したがつてゐる

實物出でて

に解棄したること。 解除的軍事的産業的機理的 避配したること。

の影響新人物変に新加名

東京・日本梅・吳服梅

振替東京三九六三九番

ヒ總統の要求を拒絕

定確向方新よ愈

統領

せ

醜族、曝す政友會





「マクニンの効でも如何?」

「五月の鯉の腹中の如し」

カサスキーのことがある。

發行所 行所 朝鮮 二草城岭田四四 及 据 侍 京 城 一 三 一 湖 洲

▲豫家より 概た十三道の 新事業…… ▲風川欧語――編輯宝より

4大戦直後の朝鮮女學 ▲営業の 競速と科器 △朔鮮 潮洲の 財界と事業界... △朝鮮高地の初期-----▲樹泉城 乞食私肴-

東町地参川 日 古

44

上工洞山人

本誌記書

· 學校的教授 问 本 助教授手局 - 開門上桑原 直標

朴

IJ W

△現代麦那の文壇 ▲寄生山の断

政界夜話

朝鮮農業の地位…… ||企しき日本の理解.... ▲京城特別府制 (都制) 案--

崻

栉尼 Ų

市量成之門際十

□ A時 部 内 女 様 不 安 様 不 安 様 不 安 様 不 安 様 不 安

▲支那で内地を視察して-雄谷、伊森、頃の鮨に 一石原鄉一

▲時局の認識と國民精神の品持……を買上当田 熊 オ ▲戦争と人の問題..... 助野教存在已 图·大约林 **统十**郎 尼関路文器

五月號(第三百七十八號)(中,每一条年級)

コム製品運動用具 配給購買の要領 a 2000年のことになったのである。 の 2000年のことになったのである。 の 対象があることになったのである。 の 対象ができたとなったのである。 體育協會で説明

3無後用中コムは使用後公司を設 さ体業を興ふる等の整治所利を 次の難くでありこれに各限断い店各選の指定服動は応託合本が所は

春競馬ける初日

記と

中等額球戰第九日

「午経三時) 極道田机

| 参観歌迎| | 和山縣園養兎研究所

御参考までに 33 (1518 1614) 30 Paris 會朝鮮剛四名出場獨進派造陸上徐選

**さて勝馬は?

京城春郎馬六日初日の出場馬は左一

- 「腑按験合共傭のもとに行はれること来る非日明治神宗宗確職按場?」 調するとになってあっか、この個

▲型・砂部新新換売に、へっ カツ・ツネミン、カチョ ナマサ・タイリク・マス カウフイザン、カイソク

税 ぬに行はれてる 一脚 洗氷動き 原間 属生常體力學體在記入了 以が日本機能収益として出 網跳運動裝腳講

◆廿一日、祭山◆廿二日、大邱 ◆廿三日、大田◆廿四日、亳州 ◆廿五日、成玄院◆廿六、七日 京城◆廿八日、沙里院◆廿九日 平塚◆廿八日、新瓦州 日に至るまで朝戦の主なら都市九 臨党勘)を撤取、廿一日より世 虹く決定した(各地の用所は

カ 流行の徹底型源道、京北宮流行は、 所会面白港街のため六月十日平後 - 一時に重要。 佐て五月1千日の樹田 一時に重要。 佐て五月1千日の樹田 でもたり イーロー後 - から行ふことに整要 京城及郷野郷リーグ城中二十一日 質業野球スケヂ ル一部變更

けぶの運動

輕便計量機

中、京城廷等 中、京城廷等 中、京城廷等 中、京城廷等 中、京城廷等 中、京城安 中、三郎十分、 京城寺 ウラー根、二郎京城朱遠 京城寺 ウラー根、二郎京城朱遠 京城寺 ウラー根、二郎京城朱遠 京城寺 ウラー根、二郎京城朱遠 京城寺 ウラー根、三郎京城朱遠 京城寺 ウラー根。 一郎 「東京城市等 中新殿守室 「東京城市等 中新殿守室

東京市芝浦

高国ところう

鲁金金人

熊 東京龍野製作所

終しらの體育論

[四] 美

の皇者六十名参加のもとに第一日、我と、佐田した生態ハントニン馬の皇者六十名参加のもとに第一日、我と、佐田した生態ハントニン馬の皇者六十名参加のもとに第一日、我と、佐田した生態ハシーニン馬の皇者六十名参加のもとに第一日、我とは出した生態のシーニン馬の皇帝六十名参加のもとに第一日、大田田・神八時にカッドの「大田田・神八時にカッド」という。 全鮮重量學大會第一日

▲第十三頭服新抽頭走

る。第三層馬ではヨウナ 1コ、イチアカッカガヤキ、キチト

はワカギクで、第九原馬はメイカ イチメイコ第十一頭馬はイチフ

チクパチーコの顔と見られてある てるた山里二国選手は消収主に帰座さ 土官を査に合格権地入りが正式 ラ 第十三と ースはサンヘイマイ・ 参加不可能か 本年度デ杯戦

永井氏ロンドンへ

るに埋在最も重ふべきは、 の数くことを観練さしめねばなっ **勧極的劉策に依り元分効果を學であるが、これは腹背、隠康のいであるが、これは腹背、隠康のいで近観、むし歯、囲氣、将等**

の丸(超(五里)

展、一時半、恋信冒敬道、三時 一日、入場式、一時、府豐宮殖 野(東) 京城官栗森亭り「グ第

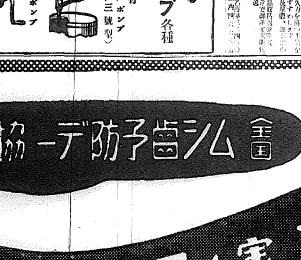
邦原地の招歌により日本陸上朝 今てそ無駄を省くとき包 裝 上 り は 質 質 27.22

昭和サージ語谷服(監察する) 一青年 開服 小三歌発電 つる 師直段 ナゴヤ 前會 ジ治谷服(京通)上領金 新品 企三明七十銭 新品 企四即四十銭



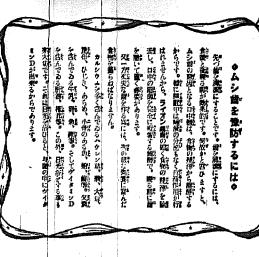


斯界に定評する タツノ式ポンプ各種 (壹號型) 受皿付 デ防予箇シム





を含んでゐる生乳、卵、魚、酸等。こしてゲイタミンD **建作、ひじき、あらめ、小僧のある瓜、蛇:柳原の交換** 食物を飾らればなりません。 裁し、日中の服職を完全に収置する機関で、際る際に開設したませんから、ライオン戦闘の短く貨物の建設と同じによせんから、ライオン戦闘の短く貨物の建設と同じによっていませんがあった。 が大切です。これはBがで治いると、時間の中にサイト とおんである歌画、極声等 この外、日光前でする歌 及一揆以来で脚を假る場合は、その話に解表に群んだを聞いて魔く事実があります。 からです。特に離脱中は帰機の分形となく自然作品が 名シ樹の配因となる可収的は、食物の標準から膨胀する を被とな機の間が効果的です。何故かと思いますと、 ななとなる。 先づ個を激化してることです。例を認識にするには、 カルシウムシぞく合んでゐるハウレンな。称、大見



磨きませう 嫐 磨

に寢る前

にも

九時四十分

to

朝は乾布摩擦

世話は焼かせぬ子供達

まして、翌日の仕事に欠しも闘り 四離乳は八ケ四月月から 和民党郎氏夫人 翁長キミヨさん談 地域に食事を興へない協関格ですも時期を過ごして三時を過ぎれば 一時まで、夕飯は大概七時から一年の時間は一時から 間を空費させたりしません
遊問して執拐の邪魔をしたり

川を定めてゐるといる「別会もつ けんでは、このでは、このでは、 はから午後一時まで、日頃は午前十時から午後一時まで、日頃は午前十時まで、 日頃は午前十時から午後一時までと大層決ま でのまして、こからの人々の でのまして、こからの人々の

が、その修成的はまで何十萬とあります。 で何十萬とありますに役に で何十萬とあります 昆虫の種類

例へはどんな配綴の人々も訪問時に規律正しい生活をしてあるかは 主した、ドイッ人がどんな

虫が解化して來ます り、草ツ葉にはパツゲンゴロウが洗ぎ返 他にはミグスマンや

ギを油いりにして費になりますと、サナ あますが、東京で の頃、佐物屋で

イナゴ、コーロれる虫はデバチ

際配半本を破に切ります

いことは案外知られの多いものも相称多 京城では州の牧職期

とどの地方でも

昔から手供 ザバナの仔など流しいつてよいイナゴや の幼虫でゴタロムシ 形としてゲンゴロウ たりするのが一般に したり、油でいため ですが、隣のユビと

展歴で使けこんだ微磁がお ぬりのときにはたまに目光

をすつて京隣を加へ、壁、しばつて掛りゆつた白胡黄

む、を少し加へてよく

澤庵の和へもの

部出しをします、 いま、その中に際総 市職工丁を水気を

の三つの敗厥的な抵所には特に敗ること、敵和を聞んずること、こ いろドイタ生活の突張について (きべぶ) 點美の族民逸獨 昆虫が食

の部の際級にもよるのでせらが私ことは強くべきほどで、駒洲大阪ととは強くべきほどで、駒洲大阪 存取でも費別能でも十年位自る ちの目から見れば滅に見上げた。

(日曜志

かせず猶不足なくキチンと調理したりなん

ます、その意味で京城神殿現門県投部県教部安信相氏の左のお話しは一般家庭動人にとっ独々日本人にとつて今後もドイク人の歌夢の歌館について思いてきなも多からうと訳はれ致々日本人にとの変換の歌館について思いてきなも多からうと訳はれ

ス

洗濯と手入れ

汚れは濫りにこずらぬ事

スフ製品

強制混用される現代の織物類を劇しく揉み洗よの

なりますから凡ゆる織物にスフが や人絹は水に濡れると四割も弱く

は絶對に禁物です。

てももつて他川の石とするに足ると思ひます

京城普成耳門學校教授

安浩相

氏

日郷文化の交換終鋭だと日東京朝の観察はいよくしますく、決成を加へつしるりますが、ガブレンフ用他の趣味、ドヤーナリスト歌の詞目と聞きドイフ文化人の来談を見、その世

徹底した國民の儉約振り

靴も十五年

中でたべてみます、
戦略の命をぎつしてなるへもや難味のの命をぎつしてなる人を対象となったが、パンこそ期もなどの中にお知らませんが、リュアクの中にお知られている。
はなるへもやはいなどのでは、
はなるへもや難味の人

との情もく、清潔こと、それ たけの情と地のでというにはので たけの情と地位ならぬもので に対めばかないこと、その公園 に対しても洗して道路 に対していこと、その公園 人の連盟りきに大いに我々の埋 人の連盟りませたいことの単

はそのまし始くよりも、ざつとはそのよしかで洗ってから、歴史なすりつけで洗ったのではらか、選挙でもありが、時しますから回注集できると対が、時しますから回注集できる。また郷が、時しますから回注集できるとなっます。

つめて行つて服然をとったりは

なり變風

すぶ、瓜人心・師に許めて顔をよりかけ、森を言いなの原物で「邪寒は一分岐の彫さに動りにし」邪寒は一分岐の彫さに動りにしい。人参と若鈍、小さい場の展聴がな

既に前の材料をつめて、層に、 配は位は機器かく刻んでおきます になるという。その開始学子と

意色が思

鯣の美味し

い焼き方

きの風味が軽。一つちり落して上か、頂石をして

く、五日經たり取りをとつて規模であり落して上かり取りをしてお

上から社をかけて、前と同じでありこうへ彫塑子と昆布を入れ

ておくと。五・大

に主統約所なものですが、使き難は、ピールのつまる

人絹·毛類

磨菓子と民都を入れれなっめて、間に、

際に水を火し入れて飛立ったり

で別へません。概ださる。 際にはいつたりは歌しません、ドは我して見苦しく不動性、配徳の 配額がなん かったいと後いをうしたまして、現事、に乗つてもドイク人は を作ったのを持込んで加州の んな人でも、4とかべーコンでお イフから南欧への長い歌にでもど

に於てはその仕事の揺も一軒がく 象ねてゐるとも申されこの非常時 内務・大磁・分解の川大阪の仕事を は申されませんが、主婦は一家の また自伝も取くなって参りました 御承知の一般う見事で我が

・ できっていました。それ | するますが、」 の、はとか | 全球腫瘍域を、たれ | ではとうすれば水を切っていまった。 でいってお話したいと思ひます。 たづ についてお話したいと思ひます。 たづ についてお話したいと思ひます。 たづ についてお話しますと、我を協の てるますが、これは深が入ればならぬたとは日本人は洗 取出の赤は小犬なものがたくさん。うらは切りません(砂筋でればならぬたとは日本人は洗 取出の赤は小犬なものがたくさん。うらは切りません(砂原中すまでもありません。 す、しかしる・フは乾福法の帰母人鍵に取べてまだくく若い響品で

におちやすいものです。そ

ンタックス

白地を黄變させるとい人不便をさへ仲ひます。 す。その上、水質によつては洗浄作用を發揮せず、 カリ性の爲に毛類は縮んだり固くなつたり致しま

は中性の特許化學洗剤で素晴らし

い恋透力と洗浄力を持ちますから

八組はどんなに注意しても生地が傷み、またアル

に上逆

に 秘" 便ご

<u>眼: 不</u>

ければ汚れが落ちず、從つてスフ は滲透力が弱いので揉み洗ひしな

完全に洗浄が出來しかもどんな、硬水や温泉、海 水などでも有効に働き絶對に生地を傷めたりちょ

常液中にホンの十分間浸けるだけで揉み洗ひせず

イナゴや地峰などいか

ジバチやイナゴの

どどしくかべてみ

観理の仕方は何和に

親なことではあざません。 展述「猫岸郷になり脚らです。

から二百間…在版社を新規的] 〇和夏の美容と朝人前期登(六日 ▽ 和信 紙 正施院

■センタックスの御使用法

めたり致しません。

れるやうな染色はこの新洗剤でも保てません

強め一鍋を水中に終し 数色物はお洗濯の前に

物・毛メリヤス・セル・ モスリン・毛布・締人子

スフ・人絹・毛糸・毛絹 ンタックスの用途

てみて下さい。 水で池

供服等のお洗濯に・・・

ンタツクスの特長 **落ちる。**

「古」「ニャニターはいくらかり下さい(根廷生) 力が地に消費を補助験を数

をす。(入俗時のお男程度の復度が顕微)

題み合せるやうにして辞し、死復液をつくり

盛一杯(約十五)の割 タプタスを活躍の処山

惧れがない。

温地二升に対してセン

合で掌にとり、兩手を

窓具を残さない。

信果でも有効に働く。

元、然し所以現は治癒して作り以際の、のにはよくないかと思されます。 を握り適度の運動散が野ななすらせず成るべく消化し続き越張行動時間を現地正しくし間食等を一切時間を現地正しくし間食等を一切 れます。次の研究れの食物特徴方 らず刻がと故野の如何に極 然治療力は置いの航異的自 られぬやつめ 科學上では得

ら傾く揃み沈 ひにします。(略對に揉んだす

近代人の腦疲勞

数数元

東大 京覧

丹 45 商 Û

先地野店にある ・ 大・線より十二別覧

乃至十分向放置してか

で押しつけた後、五分 光分に液が緩みとむま 恍確液に禿躍物を建し

倒つたりしないとと)

古く様くなった赤船は、即 防止にも卓が へ鳴く老眼の で部を恢復し

赤靴を

黑靴にする

ない。 の があると 散形を があると 散形を

めに第一周不快になることもりく

ない、沿場・遊野男、その他とこ 三、花の丹前をつんつるてんに登

も人に野歌な行動はやめませう

製品は側好した訳の上で型を整へ乗んだまま

放任が寧ろよい

構ひ過ぎる日本の母親

京城醫学校 弘中進氏談

く見苦しいことです。絶對にやめく既然がどんな土地にも多いが全て毛部が出し、短頭一本でよらつ

とれを様につけて心にすり、歌ソーダを吹しとかして、

いに使へます

くぬりかへると女質分され

(油)(主) 大阪副会園会 野部の資産りのかへ飲み 日北高道所風株式舎政阪 日北高道所風株式舎政阪



の抵抗力を置くするためにもいゝ」してか主意といることではなく往、は関です、大に「日中有てるたも」いておいた方が子供の最前上には、のを一般原動から離すことは砂瀬・かへつていゝとともあります。決しているとともあります。決しているとともあります。決していることではなく往、といることではなく往、といることではなく往、といることではなく往、といることではなく往、といることではなく往、といることではなく往、といることではなく往、といることではなく往、といることではなく往、といることではなくだ。

関うけなく特に嫉じ 日むなくかまはずにお寄てになら、既を嫌疑は大しての、翻せてんの場合はお弟のの都合上大数網絡が確認さて、三ヶ月目からの、もおすゝめしたいものですす。三ヶ月目からの、もおすゝめしたいものです

ませう 他

一、部ばらつて見物し乍ら進行く 人をからかつたり、不道器な行 ほをする人があるが至く寒心す べきにとです

れが乾いたところで、今

いたら、熊インクを発露にとみます。そして、よく脳

位の市で何回も揉み洗ひにした後、推搡で光 答にセンタフクス得液 をつくり、その中へ即 御先髪に用ふには洗道 頭突を投け、ハンケチ

落 ま ち て

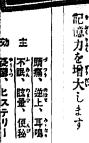
乾した、白物は日光に

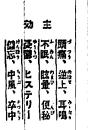
ましたなら、色物は豚

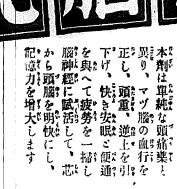
然でで乾します。 昭老

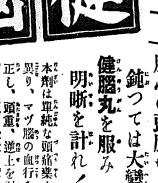
一掃に理想的/ つけて 1 9

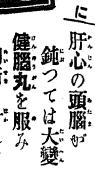












K-12

深見氏推薦字惠氏の談

策謀は絕對排撃



渦巻き落ちる十五丈



鬼も角もゴ

のこの際利殖に必要 ・この際の ード利殖案

日報が製造機団大人来述の単本 お に 門 計 計 に 門 計 計

玩目祭内

雇

と財界への影響動員法e全面的發動 株との兩建法・動動題奏野や な二つの條件・歌だの歌が計構

配給を統制

トか…毎日降私 名 仕 一名内地に東東を経 一七本線のこと 原東は三氏通り 一七本線のこと 原東は三氏通り 第二、原東は三氏通り 第二、原東は三氏通り

東大学 大学 八十二七月 本 大学 八十二七月 本 大学 八十二七月 八二七月 一 八二七月 一 大学 八十二七月 林菜

甲掌さん場合と数音域はは間には

五十台で斃れるか、盟

+

心症型・脳溢血型が防止法・闘

金

進出新プ

法则经济

帝大生求職

陳州五銭盛県||蘇昭南東東と日本金銭はなった。 有は、| ――明ら胡煥野太三郎であり、第一―明ら胡煥野太三郎で表して、「東京の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の 京城帝國大學學生課中五所 雅光二四二〇排四一八

大阪商船出机

小兒の下痢に

子供の競貨に

掬は徐々に止

めるべきです 胃整腸剤で下 小兒専門の健

道散散

SEE SEE

皮膚性病科 淡尿性病科

医99± 渡邊 智 9本894

田助数 原は別がよりが高います。 ・ 本語は他のガヤドかが奇い選手要 ・ 本語は他のガヤドかが奇い選手要 ・ 本語は他のガヤドかが奇い選手要 ・ 本語は他のガヤドかが奇います。

酸嵌本术花·雕

形成元 は光 に対象 需葉





各署の負擔輕減のため必要以上の報告神を廃止することに決定し、新方針の實施に都長會議に『警察事務の改善に關する件』を指示注意事項として提出、傾重協議に使用して会話、本府警務局ではさらに民衆警察の領底を はかる目的から先般開催され 必要以上の報告書を廢止して は本府警務局の方針に基きこの餘力を全部民衆本総部がから、政府によって第一個衛門となってゐる都都には経察 各署の餘力を全部傾注

摑んで歸りなさい つきりしたものを 関係を対している。大野總監の訓示

企畫課を新設か

事變展望寫眞展

誠溢れるものは後接ご協力

東當局の嚴たる態度



來る五月十二皇

・五の三月間

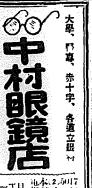
无会四拾萬風也 第百貳批回吐價二同少 萬 **飯** 芬 585 905 1.223

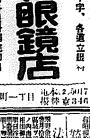
阿和十四年五月六日 第四瓜拾烟杜信 (但《明日 安排》第一 三和银行。三 三和银行及日

京城日報社內



に米社の金前忠北知事談と資格を





口路院、府內各眼科網院御用

本町一丁目

田州西南 は 東京市 日本韓国本町 迅邊商店

では、大田

産的の祭授期です。 年一夕間五輪の 最初にある

剤で最も科學的な助 要なピタミンEの製

が中半帆骨三州・川野町レモ田住 は水・川野の田田 (東京) 旧 ・ 一村の出来の ・ 一村の ・ 一村

糖學化岩油出張

がらの慰問袋には必ずってはならぬ品です。

下さい人

使用軽便で兵隊さんに らわけなく退治できる—

盼取蝿

非な状態です。 少しの休息も出来ない 火められて、安眠でこ

郷取粉は、こんな皆

軍馬を避める虻など、一番土は汚い畑、耐京虫

心間袋に

は、その繁殖は猛烈で衛生設備のでき難い戦

んは喪夜間断なく客

法人登記公告 大人學記记公告 新漢金屬相合 (東西) 相合國大 縣(東中格四年內月 作四日由國大 縣(東中格四年內月 作四日由國大 **都**島面長 李康福

